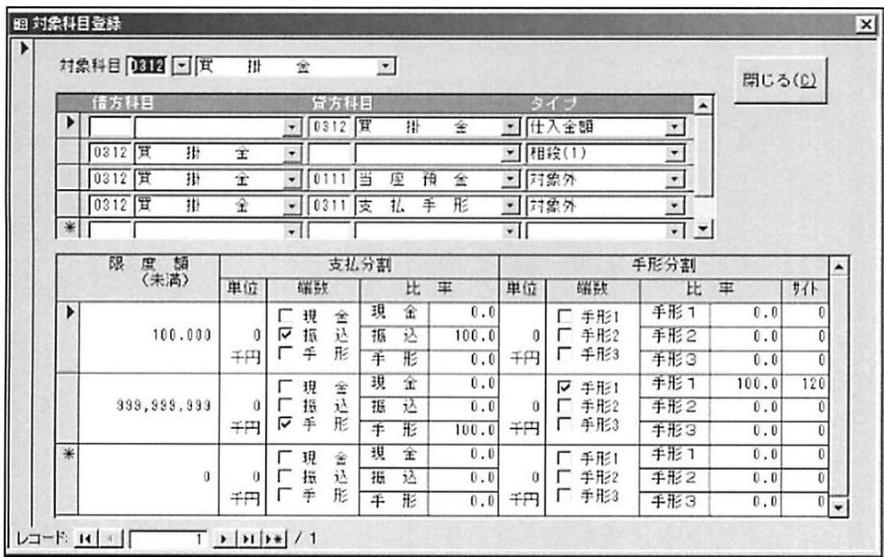
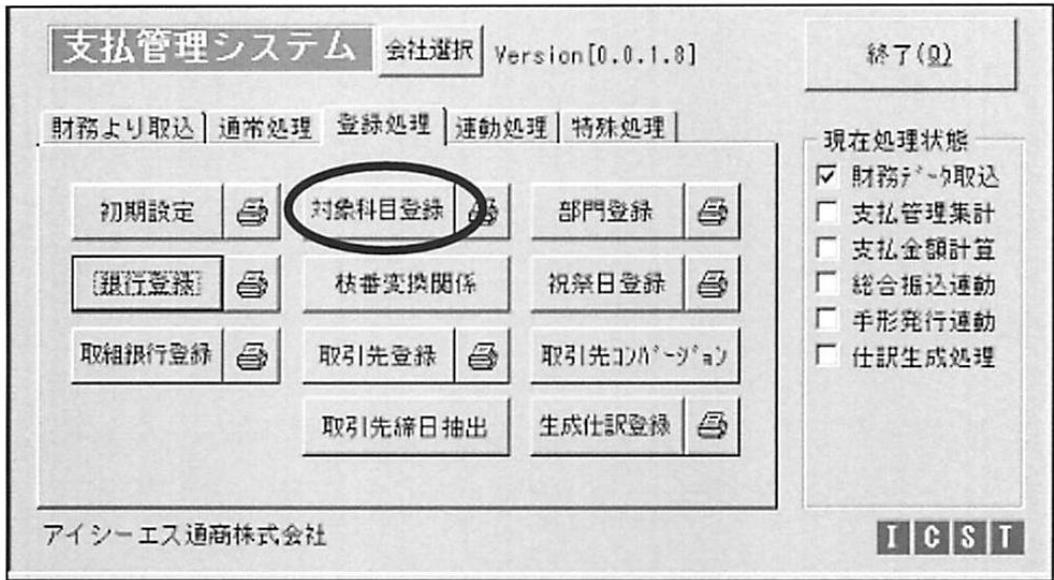


◆支払条件登録(通常)

登録処理 → 対象科目登録 を開きます。



○超財務から支払管理に抽出する対象仕訳の設定を行います。

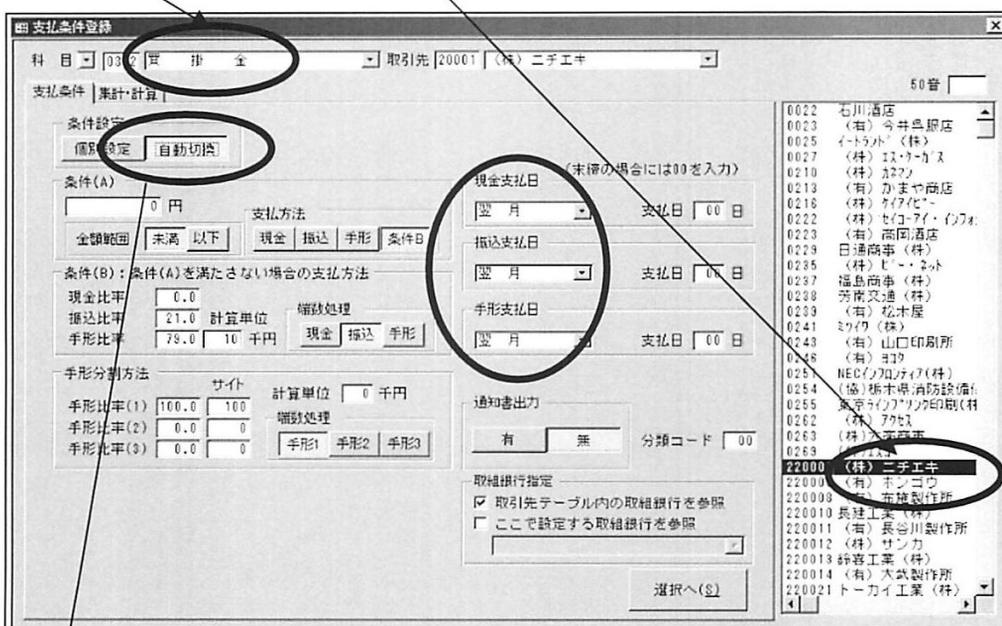
○相殺の仕訳パターンを登録すれば、買掛金の発生から相殺の金額を引いた金額が支払対象額となります。相手科目が”売掛金”固定であれば売掛金を登録していただき、相手科目が不特定の場合(売掛金であったり、諸口であったりする場合)は上記の例のように相手科目は空白で登録します。

○下段は全体の取引先の中で最も多いパターンの支払条件の基礎となる項目を登録していただきます。上記の例は10万円未満が振り込みで10万円以上が120日サイトの手形支払という設定になっています。

◆支払条件登録(個別)

通常処理 → 支払条件登録 を開きます。

1. 科目の選択を行い、取引先名をダブルクリックします。



○自動切替-⑥の対象科目登録画面で登録した支払条件に従い自動計算されます。

○個別設定-支払条件が特有でその他大多数の取引先とは違う場合に個別設定で登録します。

○特殊処理の一括変更処理で全ての取引先に対して一括変更が可能です。